

令和5年6月

令和7(2025)年度以降の工学部総合型選抜(AO入試)の  
選抜方法と出題範囲の変更について(予告)

工学部における総合型選抜(AO入試)について、以下のとおり選抜方法と出題範囲について変更します。今後、変更が生じた場合は、近畿大学入試情報サイト及び近畿大学工学部ホームページにて公表いたします。また、選抜方法や出題範囲の詳細につきましては、『総合型選抜入学試験要項』(令和7年度版)にてご確認ください。

1. 総合型選抜(AO入試)の実施方法

- ・筆記試験(数学)
- ・口頭試問(自己アピール等含む)
- ・出願書類(調査書含む)

上記により総合的に合否判定を実施いたします。

2. 数理・情報系資格・検定による加点制度の導入

以下に示す資格・検定を取得している場合、筆記試験(数学)に加点することとします。

資格・検定	対象
実用数学技能検定	準2級以上
計算技術検定	2級以上
基本情報技術者	合格
ITパスポート	合格
情報技術検定	2級以上
情報処理検定	2級以上

※上記以外の数理・情報系の資格・検定についても加点対象となる場合があります。

3. 筆記試験(数学)の出題範囲

入学試験実施時期に鑑み、工学部のアドミッション・ポリシーに示す数学の範囲より、出題範囲を限定する場合があります。その場合は、『総合型選抜入学試験要項』(令和7年度版)にて公開いたします。